修学旅行新聞

発行部　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　白滝末紀
東京都千代田区西神田
2丁目8—7（順ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。

従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務でもある。

（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

全修協が誕生して来年は十五周年を迎える。この栄えある記念総会は二月四、五、六の三日間、三重県伊勢志摩の賢島で盛大に催されることになり、このほど開かれた地区会議の席上、山本種一理事長から発表された。

この賢島は十五年前の昭和三十年六月二十五日、設立総会を開いた思い出の地である。その日、全国から馳せ参じた同志によって公益法人としての全修協が誕生、いらい十五年間にわたる修学旅行の改善と教職員研修活動を柱とする運動は着々と軌道にのり、教育界に大きな貢献をもたらした。当日の盛会は今から想像されるところで、本部事務局ではこの記念総会が、また新しい運動の第一歩となるよう準備を開始している。地区会議における山本理事長の談話は次の通り。

山本種一理事長

志摩・賢島で開く
全修協15周年の記念総会
来年2月　発足の地でふたたび

青年期への出発
山本種一理事長談話
創立十五周年を記念する総会

たい。

めまぐるしい社会の進展により修学旅行の輸送方式が専用電車から新幹線へと変わり、これに即応する専用輸送力の確保と教育費父兄負担の節減問題にとり組んだ。

また、本年度の研修旅行は教職員一万余名の参加をみたことは強固な組織力の賜ものであり教職員の研修と厚生の面で寄与できたことをよろこびたい。

来年は思い出の地である賢島を会場に選んだことは単なる思い出の地としてばかりでなく青年期を迎える全修協運動の再出発点となることを願ったからにほかならない。来年二月、賢島で全国の同志諸君と再会できることを今から楽しみにしているしだいである。

全修協　地区会議終る
強力な修旅改善策
研修旅行　一万名の動員も決る

金修協の本年度地区会議は九州地区が十月十九日福岡市・那の津荘、中四国地区十月二十一日広島市・せとうち苑、北陸東海地区十月二十三日岐阜市・石金旅館、北海道東北地区十月二十八日仙台市・白泉荘、関東地区十一月五日日光市・興日光高原ホテルでそれぞれ開催、山本理事長はじめ各都道府県支部長、協力団体機関などからも代表者が出席、活発な論議を交わしたが、とくに創立十五周年を前に各出席者は全修協に課せられた使命の達成に大きな意欲を示したことが注目された。

修学旅行の改善策に関しては各支部から今後の方針につき具体策が発表された。それによると修学旅行の改善に大きな役割をはたす安全な輸送力確保運動は、専用電車から新幹線時代を迎える情勢下で、料金減免など急を迫られる中央運動が主として行なわれてきた。

今後、地方問題は支部ごとにとりあげ、さらに全国的な問題は整理のうえ、本部から文部省、運輸省、国鉄のほか各関係機関に陳情申し入れなどを行なうが、これによって修学旅行の改善は一段と強化されることになり、その成果は早くも期待されるところである。

実施十五回目を迎える明年度の研修旅行については新構想による企画が中央研修部から発表されたが、各支部、協力団体、機関が検討した結果、本年の実績に基づいて大多数の教職員参加が予想されるところから一万名の大台にのせることに決った。実施コースは①北海道（A）②北海道（B）③九州④東北⑤佐渡・奥穂・蔵王⑥立山・信濃路⑦能登・立山・飛騨⑧飛鳥・柳生・京都⑨伊勢・志摩・南紀⑩山陰⑪四国⑫南九国⑬伊豆・徳之島⑭沖縄⑮香港・台湾。

各地区、都道府県ではこれらのコースから選定実施するが、各会場では一万名動員の意欲がみなぎっていた。

ことし八万名運ぶ
―活躍する修旅専用船―
近畿地区　運営協で報告

近畿地区高校修学旅行専用船運営協議会は十月十六日午後三時から大阪市北区の関西汽船本社会議室で開催。会長坪井明（大阪府立大手前高校長）常任幹事岡田太郎（東大阪市立日新高校長）同服部髭蔵（京都市立堀川高校長）同立花忠一（関西汽船船客部長）委員林宏明（和歌山県立和歌山工業高校長）参与竹内鉄二（元大阪府立北野高校長）同山川信夫（元大阪府立高津高校長）同船山駒太郎（元大阪府立清水谷高校長）同浅田光男（元大阪府立今宮高校長）同山下尚志（元神戸市立兵庫商業高校長）事務局長上田豊（関西汽船船客部営業課長）同次長小西惣二郎（全修協大阪事務所長）事務局員渡里利保（関西汽船船客部営業課主任）同仙石翁貴（同営業係主任）

諸氏のほか全修協山本種一理事長も出席した。

議案①の役員改選では昨年度の常任幹事田中実雄氏（京都府立洛東高校長）の辞任申し出による欠員補充をかねて新しく常任幹事として衣笠哲（全兵庫県立明石高校長）岡田太郎（東大阪市立日新高校長）服部髭蔵（京都市立堀川高校長）の三氏を選出した。ついで新参与として田中実雄（京都府立洛東高校長）柳原三寿郎（元東大阪市立日新高校長）中田真（元和歌山県立和歌山工業高校長）三木正雄（元京都市立堀川高校長）村田喜吾（元奈良県立明所農業高校長）の三氏の委嘱を決定した。

議案②③の本年度春季輸送集計と同秋季の輸送計画は次のように報告された。

①近畿地区六十校一万五千七百四十四名、その他の地区五十一校一万九千八百十七名②近畿地区百二十七校三万九千二百五十名、その他の地区四十校六千九十七名。総計で二百七十八校八万九百八名となる。

なお本年度の役員は次の通り。

（敬称略）

▽会長＝坪井明（大阪府立大手前高校長）▽常任幹事＝衣笠哲（兵庫県立明石高校長）岡田太郎（東大阪市立日新高校長）服部髭蔵（京都市立堀川高校長）岡本仁（全修協参与・尼崎市立産業高校長）立花忠一（関西汽船船客部長）▽委員＝杉村正治郎（滋賀県立石山高校長）永野由太郎（三重県立上野高校長）林宏明（和歌山県立和歌山工業高校）永雄孫（京都府立福知山高校）石部孝彦（神戸市立須磨高校長）西野俊夫（奈良県立桜井高校長）▽事務局長＝土田豊（関西汽船船客部営業課長）同次長小西惣二郎（全修協大阪事務所長）▽委員＝東破（大阪府・狭山東小校長）松井一男（大阪市・堺鳳小校長）山田秋三（守口市・三郷小校長）辻本正道（高槻市・北大冠小校長）吉岡憲司（御所市・御所小校長）中田勇（奈良県・王寺小校長）森川睦之（橿原市・畝傍南小校長）松本一男（神戸市・神戸小校長）赤川義信（西宮市段上小校長）土田敬直（芦屋市・精道小校長）桑原守正（近鉄上本町営業局運輸部長）米田伝右衛門（近鉄営業企画部課長）▽事務主幹＝山本喜保（近鉄上本町営業局運輸部営業課長）小西惣二郎（全修協大阪事務所長）

新幹線利用する
東海3県修旅委で決定

東海三県修学旅行委員会（仲谷義明会長）では十月十五日、名古屋市教育館特別会議室に仲谷会長をはじめ各県委員十四名が出席して開催、①東海道新幹線の利用はこれを認めその場合、旅費基準額を上回わることも承認する。②しかし現行の五割引きは満足できない。全免にしてほしいなどの方針を決めた。

本年度の委員は次の通り。（敬称略）

【愛知】仲谷義明（会長＝県教育委員会教育長）若松茂（同指導部長）日比野暁美（名古屋市教育委員会学校教育部長）大田己克（県小中学校長会長）江口一男（県小中学校長会長）張部校長会長）川口守（同三河部校長会長）山田正保（名古屋市立小中学校長会長）宮本秀吉（全修協県支部長）

【岐阜】深井重三郎（県教育委員会教育長）小笠原重二（県市町村教育委員会連合会長）高橋茂一（県小中学校長会長）横山栄助（同副会長）仲沢俊次郎（全修協県支部長）

【三重】浜口佐治郎（県教育委員会教育長）小野正巳（県市町村教育長会長）中西良一（県中学校長会長）岸田正明（同副会長）長井学（県教員代表）伊藤正巳（県修学旅行研究会事務局長）

本年度の新役員
あおぞら号近畿地区運営協

本年度のあおぞら号近畿地区運営協議会は十月八日午前十時から大阪市天王寺区のグリル近鉄で開催、北野会長をはじめ各役員など二十名が出席、①四十四年度近畿学童共済会会計報告②役員改選③四十七年度あおぞら号乗車申込み④その他について協議した。

本年度の役員は次の通り。（敬称略）

▽会長＝北野勝（大阪市・堂島小校長）▽特別委員＝村川金雄（大東市・住道北小元校長）▽常任委員＝森本宏（河内長野市・長野小校長）中林敏一（奈良県・下市小校長）浜出芳郎（神戸市・板宿小校長）石川為蔵（全修協大阪支部長）米原昇（近鉄営業企画部長）▽委員・会計＝赤松善雄（大阪市三軒家西小校長）▽委員・監査＝森良夫（西宮市・浜脇小校長）坂本学（奈良市・飛鳥小校長）

宮本秀吉氏に叙勲

全修協愛知県支部長宮本秀吉氏は多年にわたる教育界への功績により秋の叙勲で勲五等双光旭日章を授与された。東海三県中学校修学旅行委員会事務局長として活躍、無事故輸送を記録したことが今回の叙勲対象となった。

愛知第一師範卒業、ばら内小中学校長、県視学などを歴任、退職後は全修協運動に参加し、県支部長。

風紋

なぜ、なたは「旅」をするのですか、「旅」がしたいのですか、という問いに一体どう答えたものであろうか。人それぞれに味わいの違ったものになるのであろうが、人生の根本にふれた共通性もあろう▼未知の土地で自分を確かめ、人びとと語らい、異った風物文化にふれ、大自然と対話するのが旅の本来の意味であるとする説もある。このところ町内会あたりのバス旅行が、大はやりでいつの間にかがっしりと日常生活に根をおろしてしまった感じだ▼あるときこの人たちにあなたはなぜ「旅」へいくのですか、ときいてみたら「みんなが童心にかえってたのしく交際ができるからだ」と答えた。素朴な体験からわりだしたもので、「旅」の持味を言い得て面白い。「旅」は自己を再発見するとか、心を洗うなどともいうが、童心にたちかえるというのも単純にうまくとらえたともいえる▼町内でのくらしはふだんは「隣りは何をする人ぞ」の式でほとんど没交渉であるのに同じバスにのり、お互いの警戒心もどこかにケシとんでしまって、しゃべり合える楽しさは、眼を忘れたカナリヤが忘れた眼を思いだしたようなものでもあろうか▼日日解放と自己発見のために、かつては人は旅をした。個人的であることと、緩やかなリズムを持つことが旅の性格であった。こんにち人びとは集団的、高スピードの旅行にかりたてられている。ここに現代ツーリズムの病理が所見される（朝日ジャーナル）というのも一理はある。しかし、素朴な町内の人々の日帰りの小旅行の中に、好ましい生活集団をつくりながら人間疎外の現代生活の重苦しさから解放されている、さわやかで健康な庶民の旅が根をはっている▼こんなところにのぞましい国民旅行の芽生えがあるのかもしれない。団体の旅行が問題なのではなく、これを摂取する個々の人々の質に問題があるようだ。

充実した修学旅行

ツーリストをお役立てください

ツーリストでは意義ある行事をさらに充実させるために、事前、または事後学習用として"修学旅行映画"シリーズを製作しております。

●修学旅行映画シリーズ

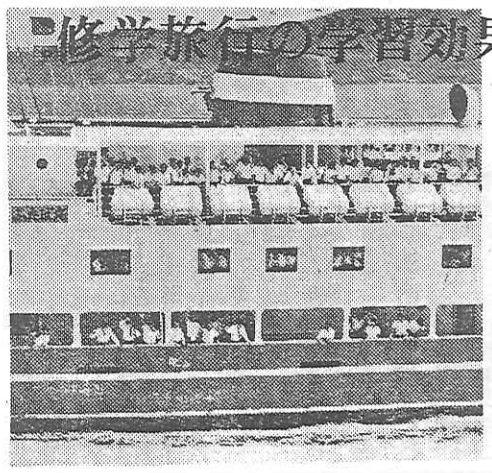
奈良　京都　京都の庭園　富士箱根　日光
大和の国なか　大和の塔　火とみどりの国
瀬戸内海　みちのく　大和の道　大和の石

（いずれも文部省選定、16ミリカラー、上映時間25～40分です）

電子計算機がおてつだいする　ひまわり窓口　「登録第20号」

近畿日本ツーリスト

修学旅行の学習効果向上のために



全船冷暖房完備の修学旅行専用船

わかば丸・ふたば丸

旅客定員805名・1,100トン
●一般客との混乗がありません
●船内での学習や研究ができます
●海・船の社会科研究もできます
楽しい有意義な瀬戸内海の修学旅行を！

関西汽船

●お問合せは…大阪（441）9161
ほか関西汽船各地営業所・各旅行斡旋案内所

脚光あびる近江路

光る湖と文化財

修学旅行がふえる

新幹線利用で

広さ六百九十四平方キロ、滋賀県の約六分の一を占める巨大な琵琶湖を中心に、多くの史蹟・名勝を抱きかかえる近江―。美しい景観と歴史を物語る数々の文化遺産に添えて清らかな人情。修学旅行地としての近江は最近になって脚光を浴びはじめた。世間から取り残されていただけに景観はそこなわれず、古文化財は生き生きと輝いている。本紙では新しい修学旅行コース〝近江路〟をとりあげて特集とした。

彦根城　慶長五年（一六〇〇）井伊直政は関ケ原の戦功で石田三成の居城佐和山城を与えられ、同六年、上野国高崎城から佐和山城へ移ってきた。直継は父の遺志をうけて彦根城の築城に着手し、元和八年（一六二二）完成した。天守閣は国宝、付近一帯も特別史蹟。入場料小中学生三十五円、高校生七十円、小学生は三十名以上一割引、中学生百名以上二割引、高校生三十名以上半額、三百名以上三割引。

玄宮園　彦根城北麓、井伊家藩主の歴代下屋敷「楽々園」に続く玄宮園は城郭付属の庭園として岡山後楽園、金沢兼六園とともに有名。唐の玄宗皇帝の離宮を模して作ったといわれる。風雅な建物と景石の配置に注目しよう。小中学生十円、高校生二十円。団体割引率は彦根城と同じ。

開国記念館　安政五年（一八五八）大老井伊直弼は開国を決断、条約に調印した。この偉業をなした直弼が桜田門にたおれた日から数えて百年（昭和三十五年）開国を記念して二の丸佐和口多聞櫓のあとに建設され、井伊家の美術品をはじめ城下町に残る逸品を展示している。小中学生十円、高校生二十円。団体割引率「彦根城」と同じ。

井伊美術館　彦根城天秤櫓内にある。井伊家の所蔵する江戸期の代表的な美術品を集めているほか幕末の資料も多い。国宝の風俗図「彦根屏風」（模写）も陳列されている。入場料小中学生五十円、高校生百円。団体は小中学生三十名以上四十円、高校生三十名以上六十円。

醒ケ井養鱒場　霊仙山の北麓宗谷川に沿ってすぐれた峡谷美、清流にむらがる虹マス、河マスのピチピチした動きは若い生命を思わせる。峡谷を取りいれた七十カ所の池にマスが群遊している。県立。入場料小中学生三十五円、高校生七十円いずれも三十名以上三割引。

石山寺　山号は石光山、寺号を石山寺といい、大津の南端、瀬田川のほとり、伽藍山の麓にある西国第十三番の札所。天平勝宝元年（七四九）聖武天皇の勅願により良弁僧正が開基した。永暦二年（一〇七八）火災にあい、翌年一部が復興した。現在の本堂がそれで、唯一の平安建築の様式を伝えている。「大和物語」「蜻蛉日記」「枕草子」「源氏物語」などにもその名が見え日本文学史上に大きな足跡を残している。小学生二十五円、三十名以上十五円、中高校生五十円、三十名以上二十五円。

三井寺　天台寺門宗の総本山。天武天皇から園城の勅願を賜わり、長等山園城寺と称した。三井寺とよばれるのは天智、天武、持統三天皇のご産水に用いられた霊泉があり〝御井（みい）の寺〟とよばれたからという。今も百余点の国宝、重要文化財、名園などが残されている。小学生十円、中学生五十円、高校生七十円。小学生は団体割引なし。中学生は三十名以上三十円、二百名以上二十円、高校生三十名以上五十円、二百名以上三十円。

延暦寺　約千二百年前、延暦四年（七八五）伝教大師最澄上人によって開山。はじめ日枝山寺といい、伝教大師が人材養成の道場として朝廷に奏して許可を得、のち清和天皇から開山の年号にちなんで延暦寺の寺号を賜わった。恵心僧都、法然、親鸞、空也、栄西、道元、日蓮など各宗の名僧はみな延暦寺から輩出した。今ではドライブ・ウエイが通じ便利になったが静けさは失われない。小学生無料、中学生十五円、高校生三十円、団体割引なしがたのしめる。カーレータ往復小学生三百円、中高校生六百円、団体割引きは二十五名以上小学生二百円、中学生二百五十円、高校生三百円。宿泊は三百名。滋賀郡志賀町木戸（電〇七七五九二一半自動―五百名）を原則とし、指導はダイヤ

志賀町民宿　琵琶湖西岸、背後に比良連峰があり景勝の地にある。民宿七十五軒、収容人員二千五百名。一地区に一校（三百―五百名）を原則とし、指導はダイヤル式全戸架設有線電話で行ない、また警備連絡員は常時各地区ともに三―五名を常駐して事故防止にあたっている。家庭的な接遇は修学旅行生にとって大きな思い出となろう。滋賀郡志賀町木戸（電〇七七五九二一半自動―七六）

宿泊と施設

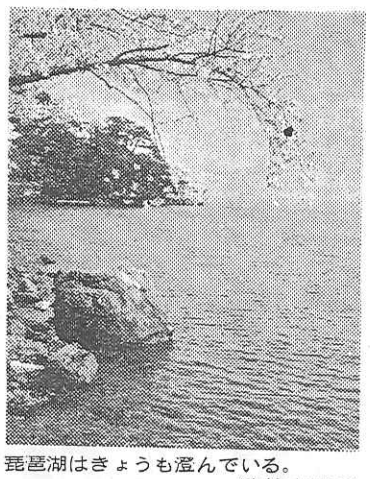
延暦寺会館　比叡山延暦寺の境内にあり、本館、第一、第二、第三別館あわせて五十五部屋、とくに百四十畳敷、五百名収容の大食堂など設備がととのっている。根本中堂は近く、居ながらにしてびわ湖が眺められるのが特色。六百名宿泊可能。大津市坂本本町（電〇七七五―七八―二〇〇七）

琵琶湖旅行会館　大津市の北部、大津京あと近江神宮の滋賀里の湖岸にある。近江八景のうち〝唐崎の夜雨〟で有名な唐崎の浜に位置し、修学生のため県が援助して建設した鉄筋四階建ての宿舎。浴室は湖底にあり、同時に男女各百五十名が入浴できる。夕食後、希望により講演会や映画会なども開催可能。広い庭園は湖に接し、さざ波が身近かに聞ける。七百名宿泊。大津市坂本町（電〇七七五―七八―二〇七一）

びわ湖タワー　琵琶湖畔随一の名宿百五十名が入浴できる。夕食後、希望により講演会や映画会なども開催可能。広い庭園は湖に接し、さざ波が身近かに聞ける。七百名宿泊。大津市坂本町（電〇七七五―七八―二〇七一）

びわ湖タワー　琵琶湖畔随一の湖岸にある。近江八景のうち〝唐崎の夜雨〟で有名な唐崎の浜に位置し、修学生のため県が援助して建設した鉄筋四階建ての宿舎。浴室は湖底にあり、同時に男女各百五十名が入浴できる。夕食後、希望により講演会や映画会なども開催可能。広い庭園は湖に接し、さざ波が身近かに聞ける。七百名宿泊。大津市坂本町（電〇七七五―七八―二〇七一）

特集



琵琶湖はきょうも澄んでいる。（海津大崎で）

修旅生を迎える

滋賀県知事　野崎欣一郎

琵琶湖によって代表される滋賀県は、二百七十五億トンの清らかな水をたえる湖を中心に、比叡、比良、伊吹、鈴鹿の連峰にかこまれた極めて変化のある自然景観と七世紀にはじまる大津京いらい、歴史の一ページをかざる史跡や古戦場、文化史にその名をとどめる文化財も数多く、訪れる人々の心をとらえます。

加えて東海道新幹線、名神高速道路など整備された交通網により修学旅行地としても最適であると確信しています。古代に想いをはせ、歴史を語るにふさわしく、自然休養のふところにいだかれる保健休養の場としてもちろん、あらゆる人々の共有する貴重な資産であり、時代を越えてより多くの人々に親しんでいただけるよう自然の保護を呼びかけるため「湖国の自然を守る運動」を、また、湖国での観光を気持よく楽しんでいただくため「修学旅行生や観光客をあたたかく迎える運動」などを県民運動として展開し、本県を訪れる方々に心からご満足を願えるよう努めております。

琵琶湖畔とそれをとりまく自然親しまれております。

琵琶湖とそれをとりまく自然の風土、文化財は私たち県民は

モデル・コース

【Aコース】国鉄米原駅（一一・五〇）―彦根城（一二・〇〇―昼食―一三・〇〇）―彦根インター（一三・一〇）―名神高速―栗東インター（一三・五〇）―びわ湖大橋（一四・〇〇）―びわ湖タワー（一四・二〇）―琵琶湖大橋（一四・〇〇）―栗東インター（一四・二〇）―奥比叡ドライブ・ウエイ（一六・二〇）―延暦寺（一六・四〇―一七・一〇）―宿泊（翌日京都へ）

（注）宿泊施設は延暦寺会館。翌日、比叡山ドライブ・ウェイ―京都）琵琶湖旅行会館（当日比叡山ドライブ・ウエイ―宿泊―翌日京都へ）

【Bコース】国鉄米原駅（一一・五〇）―彦根城（一二・〇〇―昼食―一三・〇〇）―彦根インター（一三・一〇）―名神高速―栗東インター（一三・五〇）―びわ湖大橋（一四・〇〇）―びわ湖タワー（一四・二〇）―びわ湖バレイ（一四・三〇―一六・〇〇）―奥比叡ドライブ・ウエイ（一六・二〇）―延暦寺（一六・四〇―一七・一〇）―宿泊（翌日京都へ）

（注）宿泊施設は延暦寺会館。翌日、比叡山ドライブ・ウエイ―京都）琵琶湖旅行会館（当日比叡山ドライブ・ウエイ―宿泊―翌日京都へ）

【Cコース】国鉄米原駅（一一・五〇）―彦根城（一二・〇〇―昼食―一三・〇〇）―奥びわ湖経田（来年十月以降は奥びわ湖パーク・ウエイを利用）―海津大崎（一四・三〇）―びわ湖バレイ（一六・〇〇―一七・三〇）―宿泊―翌日、奥比叡ドライブ・ウエイ（八・三〇）―延暦寺（八・五〇―九・三〇）―比叡山ドライブ・ウエイ経田京都へ。

（注）宿泊はびわ湖バレイ、志賀町民宿、びわ湖タワー。

【Dコース】国鉄米原駅（一一・五〇）―醒ケ井養鱒試験場（昼食）―彦根城（一二・五〇―一三・三〇）―彦根港（一三・四〇）―竹生島（四〇分間上陸）―海津大崎（一五・四〇）―近江舞子（一七・一〇）―宿泊―翌日、びわ湖バレイ（八・三〇―九・三〇）―奥比叡ドライブ・ウエイ―延暦寺（一〇・一〇―一〇・四〇）―比叡山ドライブ・ウエイ（一〇・四〇）―近江神宮（一一・〇〇―一一・二〇）―三井寺（一一・三〇―一二・〇〇）―石山寺（一二・一〇―昼食―一三・五〇）―彦根城（一五・〇〇―一五・五〇）―彦根インター―栗東インター（一六・四〇）―琵琶湖大橋（一六・五〇）―びわ湖タワー（一七・〇〇―一七・三〇）―宿泊。翌日、びわ湖バレイ（八・二〇―九・五〇）―奥比叡ドライブ・ウエイ―延暦寺（一〇・三〇―一一・一〇）―比叡山ドライブ・ウエイ（一一・一〇）―三井寺（一一・四〇―一二・〇〇）―石山寺（一二・二〇―昼食―一三・五〇）―京都。

（注）宿泊はびわ湖タワー、びわ湖バレイ、志賀町民宿。

【Fコース】国鉄米原駅（一四・五〇）―彦根城（一五・〇〇―一五・三〇）―彦根インター（一五・四〇）―名神高速―栗東インター（一六・一〇）―びわ湖大橋―奥比叡ドライブ・ウエイ（一六・三〇）―延暦寺（一六・五〇―一七・三〇）―宿泊。翌日、比叡山ドライブ・ウエイ（八・三〇）―京都。（注）宿泊はびわ湖タワー、びわ湖バレイ、志賀町民宿。

モデル・コース（二）

新幹線こだま号、東京発一一・一五―米原着一四・三八

【Eコース】国鉄米原駅（一四・五〇）―彦根城（一五・〇〇―一五・五〇）―彦根インター―名神高速道路―栗東インター（一六・四〇）―琵琶湖大橋（一六・五〇）―びわ湖タワー（一七・〇〇―一七・三〇）―宿泊。翌日、びわ湖バレイ（八・二〇―九・五〇）―奥比叡ドライブ・ウエイ―延暦寺（一〇・三〇―一一・一〇）―比叡山ドライブ・ウエイ（一一・一〇）―三井寺（一一・四〇―一二・〇〇）―石山寺（一二・二〇―昼食―一三・五〇）―京都。

（注）宿泊はびわ湖タワー、びわ湖バレイ、志賀町民宿。

プレイ・ランドとしても有名。日本で初めての回転昇降式展望塔のほかジェット・コースターや甲賀流忍者屋敷など愉快な施設がたくさんある。堅田温泉の湯元でもあり、これに超音波施設を加え、大岩風呂を作っている。琵琶湖大橋の入口で交通も至便。入場料小学生六十円、中学生百円、高校生百二十円、団体はいずれも三十名以上五十円。宿泊は二百名可能。大津市真野町一七三（電〇七七五―二一―一四〇一）

びわ湖バレイ　もとのサンケイ・バレイ。びわ湖の西岸にある蓬莱山と地上をカーレータで結ぶ。このカーレータは日本で初めて開発された〝動く登山路〟といわれ循環式ベルトコンベアの上に二人乗りの座席をつけたもので、千二百㍍の山上までおよそ二十分。輸送力は一時間に三千人、雨や風の日も安全に運転される。頂上からはびわ湖が一望でき、雄大な景観

▼お願い　くわしいことは滋賀県修学旅行誘致促進協議会（大津市京町四ノ一ノ一、県観光課内電話〇七七五―二四―一一二四）へお問い合わせください。

近江路

■琵琶湖
■彦根城
■比叡山延暦寺

陽に映える湖水の小波と原生林のなかに静まる社寺、そしてわが国の長い歴史を秘める数々の名勝遺跡など、近江路は新しい修学旅行地として登場しました

交通・宿泊・諸施設など完備

滋賀県
大津市
彦根市
比叡山ドライブウェイ（比叡山自動車道株式会社）
奥比叡ドライブウェイ（奥比叡開発株式会社）
びわ湖バレイ
びわ湖タワー
園城寺
近江鉄道株式会社
帝産湖南交通株式会社
琵琶湖汽船自動車株式会社
延暦寺会館
琵琶湖旅行会館
滋賀県推奨観光土産品協会
志賀町観光協会
石山観光協会
（滋賀県修学旅行誘致促進協議会）